

日帰りの旅行 in 大沼



潮寿荘だより

令和4年7月15日発行
発行：特別養護老人ホーム
潮寿荘
記事：7月担当潮寿荘職員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：川合夕エ(81歳)

6月21日日帰り旅行に行ってきました。コロナが流行り行事や面会に制限があったので、日帰り旅行は2年ぶりです。数日前から「どこ行くの?」「楽しみだね」と入居者のみなさんに言われ僕たち職員にもワクワクが伝わってきます。

いよいよ当日。入居者様と職員合わせて50人が、施設の10人乗りバス、ハイエース、レガシーさらに、借りてきた24人乗りバスとパネルトラック(車椅子乗せる用)に分乗し出発! 新たにできた高速道路を通り、車内の話しも弾みました。

そしてグリーンピア大沼到着。宴会室でお食事です。ふだん柔らかいものしか食べられない方のために『お粥』も持参してきたのですが、皆さんどんどん召し上がられお粥は出番なし。「チンプラゴぼうおいしい♡」

とおっしゃる方もいました。

食事後は大沼公園に移動。さあ公園を満喫するぞ、という所でハプニング発生。トラックから荷物を降ろす作業中スロープが外れて孝樹介護士転落。大丈夫?と心配の声に「とっさに受け身をとったから大丈夫」と反射神経が良い事をさりげなくアピール。痛さを笑顔でごまかしてくれました。



昭子さん 寿幸さん 石岡介護士

無事潮寿荘に戻ってきました。帰荘時はもちろん、翌日になっても「楽しかった」「昨日はありがとう」「また行きたい」など言ってもらいました。早くコロナが落ち着いて前みたいに多くの人達と行事が行えるようになってほしいと思います。

7月30日に行う夏祭りも頑張ります。飲食販売はしませんでしたが時半からの花火は見ていただけるのでお時間ある方はぜひお越し下さい。(七夕の願いも「ももクロライブ」ピンク大好き介護士・尾上太一)



松金栄養士ヒキヨシ(81)

つつじまつり
ドライブ



5月26日お天気も良く皆様と恵山公園につつじ観賞に行ってきました。早朝は濃霧でしたが出発と同時に快晴となり絶好のドライブ日和でした。車が進み出すと皆様必ず「わーい、行くぞー」ととても楽しそうに声を上げます。陽の光が海面に反射してキラキラ輝いているのを見て「やっぱり海はいいね」とつぶやかれます。公園のつつじは満開を過ぎた頃でしたが遅咲きのつつじが見事なオレンジ色で咲き誇っているのを見ると声をそろえて「きれい〜」と拍手されており安堵しました。帰路、皆様とおしゃべりしながら過ごし、潮寿荘の手前の坂道に入ると「あーあ、もう着いちゃった」とため息まじりでお話されるのを聞き、楽しんでいただけたのかな、と嬉しく思いました。(入居者以上に夏祭りを楽しみにしている介護士・中坂)

花子コン 夕子コン



- 8月4日 誕生会
夜の避難訓練(19:00~)
- 8日 野外食(流しそば)
- 9日 お墓参り
- 10日・24日 花クラブ
- 16日 スイーツバイキング
- 22日 野外食
- 23日 OT来社リハビリ

今シーズンの初
野外食



6月13日、少し風はあるものの心地良い日よりの昼時に今シーズンの初の野外食が行われました。シンギスカンやおにぎりなど外で食べるにはもってこ

いメニュー!!入居者のみなさん焼けるのを心待ちにしていました。普段は出てきた食事を食べるのがやっとの『食が細いツエさん』シンギスカンがよほど美味しかったのか珍しくお代わりされ、気持ちよさそうに景色を見ながら笑顔で召し上がっていました。他の方もニコニコと召し上がっておりましたが、潮寿荘のムードメーカー昭子さんは、ばば〜と食べて「なんだや、終わりが、帰るじゃ」とそそくさと建物の中に戻っていかれました。

これから夏らしくなり潮寿荘でも一番の行事「夏祭り」もあります。みなさん楽しんでいただけるように頑張っていきたいと思えます。

(今年になってから勤務中のメイクにも力を入れている介護士・平館)

潮寿荘の好きなヒコ



看護師の斉藤純子です。去年の8月から潮寿荘で働いています。最初は職員、利用者さんどちらも元気な方が多くビックリしました。特に行事になると、さらに活気づき凄さを感じます。その元気の源は食事です。潮寿荘の食事はとても栄養があり美味しいからです。どこの施設を探してもみつからないと思います。私もこの食事からエネルギーをもらっている一人です。毎日忙しいですが、体調を崩さず働けるのはこの食事の力だと言っても過言ではありません。これからも頑張っています。

(寝るのが好きなのに休みの日でも寝るのは6時間以内の看護師・斉藤)

潮寿荘
アットは
こちらから↓

